



## きまりを守って 安全に そして、楽しんで

6月に入り、いよいよ子どもたちが楽しみにしていた水泳学習の季節の到来です。まず、「プール開き集会」を行いました。集会では、私から「命を守るためのプールでの約束」として、

- ① 落ち着いて行動すること
- ② プールのきまりを守ること
- ③ 先生の話をしっかり聞くことの3つを伝えました。

そして、安全に気を付けながら水泳学習を楽しんでほしいと話しました。

また、体育委員会からは、プールでの決まりや安全に学習するための誓いについて説明があり、全校児童で確認を行いました。

1年生にとっては、小学校で初めてのプール学習です。水に親しみながら、「キャッキャッ」と楽しそうな声を響かせ、笑顔いっぱい活動していました。

他の学年も、それぞれの発達段階に応じた学習に意欲的に取り組んでいます。これからも「プール開き集会」で確認した約束をしっかり守り、安全を最優先にしながら、充実した水泳学習を進めていきます。



### 命を守る プールでの3つの約束

- ① 落ち着いた行動をとる
- ② プールのきまりを守る
- ③ 先生の話をよく聞く



プール開き集会 体育委員がプールでのきまりを守り、安全に楽しく学習できるよう伝えました。



今年も消防署勤務の吉本さんに水泳指導をしていただき泳力向上のコツを学んでいます。

## 「自分も、友だちも大切に」

一人権旬間（人権集会）



### 各学級から人権学習で学んだことを発表

人権旬間が始まり、各学級で人権についての学習を進めています。6月18日は全校児童が体育館に集まり、人権集会を行いました。各学級の代表が、人権学習で学んだことや考えたことを発表し、友達を大切にすることや相手の気持ちを考えることの大切さを全校で確かめました。期間中は、全学級で「ともだちになるために」を歌っています。「ともだちになるために人は出会うんだよ どのどんな人ともきっとわかりあえるさ」という歌詞には、人と人とが認め合い、支え合うことの大切さが込められています。

これからも、自分を大切にすると同じように友達も大切に、互いを思いやる心を育みながら、子どもたちの笑顔が輝く中南小学校をみんなでつくっていききたいと思います。

## 学級を離れて広がる学び



運動会が終わり、実習や実験、校外学習など、教室を離れて行う学習が増えてきました。家庭科の調理実習や図工の糸のこを使った学習、校外学習など、子どもたちは体験を通して学びを深めています。今後も、稚魚の放流や柳魚港見学、新しい汽船の見学など、楽しい活動が予定されています。体験活動は学びを深める貴重な機会です。安全を最優先にしながら、充実した学習となるよう取り組んでいきます。

## 充実した教育活動のために

一天草教育事務所の先生方にご来校いただきました

天草教育事務所から高野所長様をはじめ3名の先生方にご来校いただき、各学級の授業を参観していただきました。参観された先生方からは、子どもたちが落ち着いて学習に取り組み、意欲的に学んでいるとの評価をいただきました。また、本校の教育活動についても貴重なご助言をいただきました。いただいたご助言を生かし、子どもたち一人一人の成長につながる教育活動の充実にも努めていきたいと思ひます。



## 「命を守る」訓練

一引き渡し訓練一

6月5日（金）、大雨による災害を想定した引き渡し訓練を実施しました。この訓練は、災害や事件などにより「子どもだけで下校させることが危険な状況」が発生した際に、保護者の皆様へ安全に児童を引き渡すためのものです。これから梅雨や台風の時期を迎え、大雨などの自然災害が発生する可能性が高まります。今回の訓練を通して、より安全で円滑な引き渡しに向けた課題も明らかになりました。今後は、今回の成果や課題を踏まえ、マニュアルの見直しや改善を進め、より迅速で確実な対応ができるよう努めてまいります。



職員は児童名を確認して職員と児童に伝達



地区別に静かに整列



児童を確認をし保護者に引き渡し完了

## 校長からの言葉

「やさしさとは、相手の立場  
になって考えることです」

マザー・テレサ 氏

マザー・テレサさんは、貧しさや病気で苦しんでいる人々のために一生をささげた人です。困っている人に寄り添い、「一人一人が大切な存在である」ということを行動で示しました。

マザー・テレサさんは、  
**「やさしさとは、相手の立場になって考えることです」**という言葉を残しています。

友達が悲しんでいるときや困っているとき、「もし自分だったらどう思うかな」と考えることが、本当のやさしさにつながります。

人権旬間を機会に、自分も友達も大切に、思いやりの心を広げていってほしいと思います。

